

CHARTERED
MAY 4, 1980



福岡中央 FUKUOKA CHUO

福岡 舞鶴公園のライトアップ



福岡

福岡中央ワイズメンズクラブ ブリテン 2015年4月1日発行 URL <http://www.fukuchu-ys.com/>

2015.4

会長 主題

若者とともに働こう、未来へ Work with Youth for the Future.



会長 伊藤 和行

今月の聖句

イエスは言われた。「婦人よ、なぜ泣いているのか。だれを捜しているのか。」マリアは、園丁だと思って言った。「あなたがあの方を運び去ったのであれば、どこに置いたのか教えてください。わたしがあの方を引き取ります。」イエスが「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。
(ヨハネによる福音書第20章 15-16節)

解説：イエスと共にいた人たちは、イエスの復活を目にしました。わたし達は、その復活を目にすることは出来ませんが、先人の確信を聖書で目にすることが出来ます。ここでは、イエスを失ったマグダラのマリアの動揺と途方に暮れた姿が記されていますが、マリアが視点を180度転回して振り向いたところに、イエスの姿を認めました。まさに、復活とはこのような出来事ではないでしょうか。復活のイエスと弟子達の出会いは、どの場面も、神が主イエスを死人の中から復活されたという事件が最初にあって、それが同時に弟子達を絶望から希望へ、悲しみから喜びへ、つまり死と滅びの支配から生命の支配へ、愛と信頼の世界へと転換されるということにつづるのではないのでしょうか。
(壹岐裕志)

今月は福岡中央ワイズメンズクラブ35周年記念例会を「35年を振り返り、そしてこれから」と題して記念式典、記念講演、祝宴をおこないます。記念講演には福岡中央ワイズメンズクラブのメンバーであった杉山龍丸氏のご子息杉山満丸氏に「何故インドに行って植林を始めたか」をお話いただきます。杉山龍丸氏はインドではグリーンファーザーと呼ばれ、いまだにガンジーとともに尊敬の念をもって語られる人物です。

福岡中央、初代会長であった波多江賢次ワイズはクラブ誕生について「クラブの設立なんか全然考えていなかった福岡の7名が、熊本での南西部会に出席したことがクラブ誕生の発端であった」と20周年記念誌に書いておられます。ワイズメンズクラブと言う存在をほとんど知らず始めた活動がさまざまな人々の情熱と知恵によって35年という年を刻みました。私たちは「ユース・YMCAと共に」との思いを伝えていかねばなりません。

福岡中央の地域奉仕・環境事業のテーマである箱崎自由学舎えすべらんさの設立10周年感謝の集いが3月28日に行われました。不登校、ひきこもり、進学・中退の中高生のためのフリースクールが10周年を迎えました。福岡中央からは理事長を務められる齊藤ワイズ、親身な協力を惜しまれず支えてこられた田中ワイズが関わってきました。小田代表をはじめとして頑張ってきたスタッフ皆さんほんとうにおめでとうございます。

4月の予定 PLAN OF APRIL

- 第1例会：4月9日(木)
18:30~21:00
会 場：ホテルセントラザ博多
☎092-451-0111
- 内 容：35周年記念例会
杉山 満丸氏
「何故インドに行って植林を始めたか」
- 第2例会：4月23日(木)
18:30~20:30
会 場：福岡YMCA 天神校
☎092-781-7410

3月のデータ DATA OF MARCH

- 3月在籍者：17人 第1例会 第2例会
メンバー 12名 8名
メネット 3名 1名
ゲスト 8名 0名
ビジター 0名 0名
- 3月出席率： 70.5%
3月12日(木) 第1例会
3月26日(木) 第2例会

今月までのファンドの状況

FUND	ファンド
3月 第1例会	15,000円
第2例会	0円
累 計	67,838円

福岡中央ワイズメンズクラブの
ブリテンは再生紙を使っています！
SAVE THE EARTH!

- 国際会長 主題 Isaac Palathinkal (India) "Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」
アジア地域会長 主題 岡野 泰和 (大阪土佐堀) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
西日本区理事 主題 松本 武彦 (大阪西) 「響き合い、ともに歩む」 "To walk together, echoing each other"
九州部部長 主題 亀浦 正行 (熊本にし) 「あなたからわたしへ わたしからあなたへ」
"Y's sprit, from you to me and from me to you for generations!"

CLUB OFFICE

福岡市城南区七隈 1-10-10 092-831-1771
1-10-10, Nanakuma Jyonan-ku, Fukuoka city 814-0133 JAPAN

3月卓話例会報告「ドライバーを体験して」

ドライバー 松井 カツ子

福岡中央ワイズメンズクラブに入会して丁度一年目の三月の例会で、初体験のドライバー役でした。



古巣の朝日カルチャーセンターの講師案内を開き、壹岐先生のご意見を参考に卓話の内容と卓話者を決めました。

磯先生に快くお引き受けいただいたときは天にも昇る心地でした。ワイズのことよくご存知でしたので助かりました。

でも終了するまで気が気ではありませんでした。草場ワイズをはじめ、皆様のご協力を頂き、どうにか終了することができました。ありがとうございました！



第2例会報告 3月26日

出席者 伊藤 壹岐 大浦 奥村 草場 坂本 坂本有紀 堀田 松井
議題

4月例会 9日(木) 18:30～ ドライバー 役員会

35周年記念例会

卓話 杉山 満丸さん 「何故インドに行って植林事業を始めたのか」

パーティ形式 5,000円相当の食事(アルコールを含む)

簡単な記念誌を作る

会費はいつもの通り メン3,000円、メネット・ゲスト2,500円

5月例会の費用も含めてクラブファンドから約10万円補助する。

ブリテン4月号 聖句と解説(壹岐さん)、3月例会報告(松井さん)、誕生日コメント(松井さん 4/3 井上さん 4/20 中村さん 4/27) 結婚記念日(草場夫妻 4/2、齊藤夫妻 4/26)

5月例会 14日(木) 19:00～

卓話 大野 嘉宏元理事(京都パレス) 「奉仕クラブのありかた」(仮題)

九州部第1回チャリティ駅伝大会 4月26日 9:30～ 益木町総合運動公園

参加費 10,000円 締切3月31日

西日本区大会 6月13日～14日 ハイアットリージェンシー大阪

登録費 3/31まで 20,000円 5/15まで 22,000円

京都アジア大会 7月31日～8月2日

登録費 3/31まで 35,000円 以降 39,000円

韓国人徴用犠牲者慰霊碑訪問の件

5月ごろ有志を募り訪問する。



HAPPY BIRTHDAY OUR FRIENDS!!

松井 カツ子 MATSUI, Katsuko 4月3日生まれ

後期高齢者の仲間入りして丸1年が経ちました。同期会は毎月行っていますが、3月末の同期会で飲食後、舞鶴公園へ恒例の桜見に出掛けました。咲き誇った花を眺めながら、来年も共に桜見ができますよう祈りました。

井上 匡弘 INOUE, Masahiro 4月20日生まれ

仕事も家庭も充実した年にしたいと考えています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

中村 次郎 NAKAMURA, Jiro 4月27日生まれ

4月27日に“老化順調な”誕生日を迎えます。福岡中央ワイズメンズクラブでの交わりが生き甲斐になっています。これからもよろしくお願いいたします。

HAPPY ANNIVERSARY OUR FRIENDS!!

草場 修二・みち子 Shuji ♥♥ Michiko 4月2日 38周年! おめでとうございます!

人生の約60%を一緒に過ごしたことになりました。また、妻は大体4万食の食事を作ってくれたことにもなります。「最敬礼」しても足りないですね。感謝!感謝!で、38回目です。

齋藤 皓彦・香子 Akihiko ♥♥ Kyoko 4月26日 45周年! おめでとうございます!

4月26日で結婚45年です。4人の息子たちは、東京に3人、長崎に1人元気に過ごしています。ケニアからの帰国後ぎっくり腰になり、年を実感しています。何とか動けるようになりました。ケニアの多くの若者がテロの犠牲になったことに心を痛めています。

●日本語学校（七隈校）秋期修了式

2015年3月13日（金）、福岡YMCA国際ホテル福祉専門学校 日本語科の秋期修了式が執り行われました。

35名の卒業生が一人ずつ卒業証書を受け取り、無事に2年間、または1.5年間の課程を修了しました。

その後の茶話会では、入学してこれまでの日々を懐かしむと同時に、仲良くなった級友との別れを惜しみ、涙ぐむ場面も見られました。入学した頃は、日本語はもちろん、自国との文化の違いや生活など様々な面で苦労することが多くあったとは思いますが、その中で一つ一つ自分なりの決断をしていった結果、今では日本に来た頃よりたくましく、大きく成長できたのだらうと思います。おそらく一生ものの経験になるであろう彼らの留学生活に関わったことをスタッフ一同嬉しく思います。そんな留学生達は、日ごろより地域のイベントやボランティア活動に参加をすることで日本の文化を学び、日本語の習得に励んでいます。もし、そんな留学生達が携わることができるイベントやボランティア活動等ご存知でしたら、福岡YMCA七隈校（下記）までご連絡ください。

（日本語事務スタッフ：佐々木）

■福岡YMCA国際ホテル・福祉専門学校 日本語科
福岡市城南区七隈 1-1-10 TEL092-831-1771



◆リーダー&スタッフ紹介コーナー

今回は七隈本館で日本語を教えている三田 真由(さんだまゆ)さんです。
いつも明るい笑顔で学生と向き合っています！

Q.お仕事の内容

日本語を母語としない方に“日本語で”日本語を教えています。現在は十数カ国からの学生（学生といっても10代後半から50代、幅広い年齢層の学生がいます）を相手に毎日奮闘しています。

Q.今の課題

言葉も文化もそれぞれ違うので、ニーズも違い、その一つ一つにどう丁寧に対応していくかが課題の1つです。また日本の社会、生活に密着した生きた日本語を学んでもらうために、教師である自分も常に新しい情報を得る必要性を感じています。時代に乗り遅れないように…と思っています。

Q.これからの夢

日本語を通して、日本での生活や人間関係、就職活動、…何か一つでも、ちょっとしたことで学習者の役に立てたらいいなと思っています。いい形でその人の人生に関わることができたらいいなと思っています。個人的には私が教えてきた学生の母国を訪れる世界一周？ツアーに行くのが夢です。

※左下が三田さんです。





2014~2015 西日本区理事 松本 武彦

主題「響き合い、ともに歩む」
“To walk together,echoing each other.”
こころ豊かにワイズ活動を展開し、
ワイズスピリットをつないでゆく

2月27日(金)から3月1日(日)までの3日間、タイ国バンコックで開催されたアジア地域会議に出席しました。東西日本区を含む6つの区から、各区における活動報告がなされるとともに、次期国際会長ウィッチャン Wichian BOONMAPAJORN (タイ) さん、次期アジア地域会長エドワード Edward ONG (シンガポール) さんから、活動方針と人事の報告がなされました。審議上での大きな論点は財政上の緊迫化にどう対応するかでしたが、運用上の工夫をすることで当面凌いでゆくと結論になりました。その後の雑談の場も含めて、みなさんの強い興味を呼んだ話題は、YMCAのない国や地域にYMCAをつくらせてゆけるようワイズの新クラブ造りを進める、YMCAを支援することにワイズ力を強く注ぐ、というものでした。

3月7日(土)~8日(日)、ホテル新大阪コンファレンスセンター(旧チサンホテル新大阪)で「次期会長・主査研修会」を開催しました。この研修会でも、講師のお話しやその後に開かれた部ごと、事業ごとのミーティングを通じて、会長・事業主査としての心構えや活動の基本・原点を確認できる有意義な学習をするとともに、休憩時間などにおける声掛けや夕食会で交わされる語らいを通じて旧交を温め、新しい友を得る豊かな交流の機会も得て頂けたと思います。昨年10月開催の次期役員研修会と同様、この次期会長・主査研修会も、西日本区の年間行事のなかでのビッグイベントであり、クラブ役員や部役員などとし

てぼちぼちクラブや部の運営の核心を構成していついていであろう若手ワイズたちがLD委員となってクラブ運営や部運営も兼ねながらお世話して下さっています。彼らの働きに大いに感謝する次第です。

3月22日(日)、在日本韓国YMCAで開催された日本YMCA同盟主催の「YMCA地球市民育成プロジェクト2014 報告会・第5期生認証式」に出席しました。このプロジェクトは、国境を越えて起きる課題に取り組める若者を育てるための通算5年目となるYMCA事業であって、グローバル時代を迎える若者たちが、自分の中から分析力、対話力、行動力を引き出してくる体験をさせるカリキュラム構成を採っているとのこと。この「YMCA地球市民育成プロジェクト」では、テーマごとのワークショップやディスカッションがあるほか、それぞれのテーマに沿った活動を展開しているNGOや地域の取り組みに参加するフィールドワークなどもあり、この参加により学んだこと、興味を持ったこと、自分のやりたいと思ったことについてアクションプランを立て実行した(実行する)ことを纏めて報告する機会も与えられます。第5期となる今期の「YMCA地球市民育成プロジェクト」には日本人ユースとアジア地域からのユースが42名参加しました。彼らの活動報告から、このプロジェクトが、参加した若者たちに、自らの課題を捉え、その課題解決のためにどのように行動するかを求め、このことを通じて若者たちに広く大きな視野を得させる有意義なプログラムであることを知りました。このプロジェクトには、東西日本区とも協賛しています。

箱崎自由学舎 ESPERANZA 10周年感謝の集い！ ありがとうございます！

去る3月28日 ホテルセントラーザ博多にて箱崎自由学舎 ESPERANZA 10周年感謝の集いを開催しました。第一部は、「未来へつなぐチカラ」と題して、菊池道場主宰の菊池 省三先生、立花高等学校理事長兼校長の齋藤 真人先生、そして、コーディネータにNPO福岡理事の吉田 まりえさんをお迎えして、子どもたちとどのように関わりながら、子どものもつ力を引き出すのか！ということに関してディスカッションしました。第二部は式典と感謝の集い。100名以上の皆さんにお集まりいただき、福岡女学院学長の高島先生、音楽科主任の鈴木先生に素敵な曲をご披露いただきオープニング。会の途中ではフォークグループ「マウンテンゴリラ」にもご協力いただき、和気あいあいの感謝の集いになりました。みなさんに支えられて10年間やってこられたことを再確認できた一日でした！ 本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いします！



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-KOTO

THE SERVICE CLUB OF YMCA

Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs, Chartered, 1959

Koto YMCA 3-15 Ishijima Koto-ku Tokyo Japan. Phone (03) 3645-7171.FAX.(03)



Isaac Palathinkal (インド) 国際会長 IP
 岡野 泰和 (日本) アジア地域会長 AP
 田中 博之 (東京) 東日本区理事 RD
 金丸 満雄 (東京ひがし) 関東東部部長 DG
 中野 英一郎 東京江東クラブ会長

主題「言葉より行動を」"Talk less, Do more"
 スローガン「今すぐやろう！」"Do it Now"
 主題「未来を始めよう、今すぐに」"Start Future Now"
 スローガン「ひとつのアジア、世界はひとつ」"One Asia One World"
 主題「誇りと喜びを持って」"With Pride and Pleasure"
 主題「つなげよう ワイズの ところ」
 主題：「勇気ある行動で一歩前へ！」
 副題：「気づき」と「思いやり」で心をつなぐ



2014～2015年度 東京江東ワイズメンズクラブ 4月報

4月本例会 (担当B委員会)

とき：2015年4月16日(木) 19:00～20:30
 ところ：江東YMCA 301-302号室
 会費：一般ビジター 1,000円
 (例会終了後の食事会を予定しています。)
 受付：篠田 秀樹君 司会：菅原 創 君
 プログラム
 開会点鐘 会長 中野 英一郎 君
 ワイズソング・ワイズの心条 宇田川 敬司 君
 会長挨拶/ゲスト紹介 会長 中野 英一郎 君
 ゲストスピーチ 「中東地域の国際情勢とテロの脅威に対して個人で出来る備えと対処」
 国際政治アナリスト、危機管理コンサルタント 菅原 出 氏
 各種報告
 スマイル
 ハッピーバースデー・結婚記念日
 閉会点鐘 会長 中野 英一郎 君
 ハッピーバースデー
 メネット 01日 菊地郁子さん、25日金子弘子さん
 コメット 27日 石井優理さん
 結婚記念日
 9日宇田川敬司・佐和子夫妻、15日藤井寛敏・祥子夫妻、
 18日山崎常久・好美夫妻、22日酒向裕司・ますみ夫妻

担当主事

草分 俊一 新担当主事



ここの4月から江東 YMCA 幼稚園・江東コミュニティーセンターに配属になりました

『草分俊一：くさわけ しゅんいち』と申します。どうぞ、よろしく願いいたします。

この3月までの6年間、東陽町ウエルネスに勤務しておりました。東陽町センター恒例のクリスマスオープンハウスを担当し、江東ワイズの方々には、模擬店でいつもお支えいただき感謝しておりました。また、ひがしクラブの担当主事を1年間行い、昨年の合同クリスマス会など楽しいひと時と一緒に過ごしたことも最近の思い出です。

24年前、この江東YMCA幼稚園に、『体操のお兄さん!』として週1回～2回登場しておりました。そして江東クラブのメンバーのお子様と一緒に体操をして汗を流したこともありました。そのころ様々な行事に参加させていただき、特にバザーでの江東クラブの活躍は強烈な印象でした。いつかはパワー溢れるクラブの担当になりたい!と思っておりました。

今年より、例会から行事まで江東クラブの一員として、みなさまと楽しく!価値ある!時間を過ごすことができることを『胸わくわく!』楽しみにしております。

ワイズ歴は短いですので、ご指導の程、よろしくお願いいたします。

今月の聖句

『主は羊飼ひ、わたしには何も欠けることがない。』

詩編 23 篇 1 節

強調月：LT

3月在籍	3月出席者	3月出席率	アクティブファンド	ニコニコボックス	クラブ役員
27名 内広義会員 2名	メンバー 13名 メネット 1名 コメット 1名 ビジター 4名 ゲスト 1名 メイキャップ 1名	17/25 68% 前月出席率 修正 %	前月迄 1,493,575円 3月分 0円 残高 1,493,575円	前月迄 60,000円 3月分 13,100円 累計 73,700円	会副 会長 中野 英一郎 副会 長 宇田川 敬司 会書 計 小松 重秀 直前 記 篠田 樹夫 連主 長 石井 原 創 会主 事 菅 藤 信

▼ 出席第一・B.F.に協力・奉仕・時間厳守・親睦▼

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

3月本例会報告

石井 秀夫

3月本例会（講師例会）は、江東センター3階において、講師：吉田要氏（レイズコンサルティング株式会社）による「介護保険の初歩と金について」との内容の講話でした。

デイサービスがご職業の関係で、日々、高齢者そのご家族の不安・疑問を通しての以下の4点にまとめてお話をさせていただきました。

1. 高齢化社会と日本の介護の現状
2. 介護サービスを使うためには
3. マネージャーの役割？
4. 介護施設の種類

介護当人とご家族ともに知っておかなければならない仕組みで、近い将来の準備として知る必要がある内容でした。

基礎知識として65歳から前期高齢者、75歳から後期高齢者との分類があり高齢者数が2025年にはピークを迎える事。その後は更に高齢者率が上がる事（30%越え）。介護業界では2025年問題と捉え、人、金、施設の不足対策が急務との事。団塊の世代が参入するので急激な悪化となるとの事。

今後生産人口が減ることは国力の衰え、社会保障費用の削減、または増税。などなど話からネガティブな方向に連想してしまうのは、高齢者の領域が目前の為なのか。

人口と言えば子供の時のラジオ番組の「9500万人のポピュラーリクエスト」を思い出します。パーソナリティーは小島正雄氏。ロニオリン～「from New Orleans」なんて口ずさんで、来るべき介護も何にも考えないのんきな時代でした。何時の間にか人口が1億2千万人になり、今度は人口減少、地震と違い予測可能にもかかわらず、問題が深刻になるまで、政治は決められず先送り。特に少子化対策に強く手を打たなかったのが悔やまれます。高齢者層が少ない若い世代に支えられている構図。団塊の世代は、出来るだけ体を鍛え介護にならない様に努力するのがせめてもの務めと感じいました。

参加者：相川、安斎、石井、市崎、宇田川、香取、小松、酒向、佐藤館長、篠田、菅原、鈴木、中野、平野、藤井、本間、柳沢各氏、ピジター：田口（厚木クラブ）

武蔵野多摩クラブ3月例会参加報告

相川 達男

3月14日（土）東京武蔵野多摩クラブの例会に江東のレツゴ-3匹（古っ！）小松さん、酒向さん、相川の3人でゲスト参加してきました。

同クラブのサポートでモンゴルに新しいワイズメンズクラブをチャーターしたことに関し、前月2月の江東クラブ例会でクラブ会長の宮内氏に講演いただいた事へのお礼と、当日ベイサイドクラブの工藤会長がゲスト講演されるとの情報を得て、その応援を兼ねての参加となりました。

ベイサイドクラブ工藤会長の講演は、ベイサイドクラブチャーターまでの経緯、苦労話、チャーター後の状況、今後の課題など新クラブ立ち上げに関する多岐にわたる内容で、会員の高齢化、減少傾向の課題を抱えるワイズメンズクラブの将来を考えるうえで参考になる内容でした。

武蔵野多摩クラブは30代の渡邊氏を有するクラブで、今後活発な活動が注目されるクラブでもあります。例会後の懇親会でワイズの未来について熱く語る同クラブのメンバーと親交を深めながら、江東クラブもうかうかしてはいられないぞと改めて気の引き締まる思いがしました。と言いつつも、その後、東京の西の端から我々の本拠地、東の端の深川門前仲町に舞台を移し、ベイサイドクラブ工藤会長と午前様まで必要以上に親交を深めた江東のレツゴ-3匹でありました。

（参加者 相川、小松、酒向）



ワイズガーデン、なう

香取 良和

木場公園中地区に、昨秋、安藤メネットが植えてくれたチューリップが色とりどりに花を咲かせてきた。

思い出せば、木場公園ができ葛西橋通りと川の上に綺麗な花が咲き道行く人の目を楽しませてくれていた。しかし2～3年たったら何の花も咲かなくなり、いろいろ調べ結果、都に予算がないので・・・とのこと、そこで種代を出すからと再三交渉して許可をとりスタート。瓦礫の上に土をかぶせた痩せた土地で、先ず



瓦礫の撤去、雑草取り、耕運機での耕し、一キロ5万円の「ワイルドフラワー」を5キロ撒いた。高い種だから丁寧に蒔き、12品種の花が咲き誇った時、感動したのを思い出す。それが、ワイズと木場公園との出会いのスタートである。

大変お世話になりました

佐藤 信也 前担当主事

2011年4月1日～2015年3月31日までの4年間、私の古巣ともいえる江東YMCAにて奉職させていただきました。思い起こせば4年前の4月、館外例会より江東ワイズメンズクラブに加えて頂きました。同年、未曽有の大震災で心に傷を負われた方々が江東区に避難している情報を知るとワイズメンはすぐさま例会で協議。他団体と協力して木場公園で熱気球を飛ばし、非難されている方々へ勇気と感動を与えられました。その後も様々な活動へ参加しワイズ活動の幅の広さを知る事ができました。江東ワイズメンの働きの特徴は、汗水流し溢れるばかりのボランティア精神力とフットワークにより団結して実践していく力にあると思います。常に江東ワイズはYMCAの行事には率先して奉仕をして頂きましたが、特にその力を感じたのは昨年の東日本区大会にてホストクラブとして大会運営を行った時でした。大会までの準備ではなかなか意見がまとまらず夜遅くまで納得するまで何度も協議を重ね大会成功の為に誠心誠意尽くされていたワイズの姿はとても印象的で頼もしくまた誇らしく見えました。そのようなワイズメンと共にワイズ活動を4年間ご一緒に行わせて頂いた事は私の人生に於ける学びの時でもありました。



私は4月より高尾の森わくわくビレッジ館長として新天地に異動しますが、ワイズの皆さまにおかれましては江東YMCAに今まで同様に変わらぬご支援を賜れば幸いです。最後になりますが、江東ワイズメンズクラブ担当主事として活動できた時間は何より良き思い出であり誇りに感じています。今までのご支援に本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。

草分さん、ようこそ、江東クラブへ！

中野 英一郎

「草分新担当主事！ご着任おめでとうございます。ようこそ東京江東ワイズメンズクラブへ！」。

草分担当主事は、これまでは東陽町センターの職員として、またひがレクラブの担当主事としてご活躍されてきました。草分さんとはスクーバクラブであるライオンフィッシュでもご一緒させて頂いておりますが、海の中での海遊のサポートもスクーバのアフターでのバーベキューでの仕切りなどでも、いつも周りの気遣いをしながら楽しまれているのがとても印象的です。

ご存知の通り、YMCA 東京コミュニティーセンターの中には、東京YMCA 学院江東YMCA 幼稚園も入っております。さて、これからご一緒させて頂く、東京江東ワイズメンズクラブのメンバーが他クラブと異なる点があるとすれば、江東YMCA 幼稚園との活動も共有することが多いと言うこと。実際に江東ワイズメンズクラブに

佐藤館長、ありがとうございました。

篠田 秀樹

佐藤館長とは私がリーダー最終年の1983年に初めてお会いしました。サッカー教室を始めることになり、江東のサッカーのリーダーとしてやってきたときでした。

2009年私がユースボランティア・リーダーズフォーラム(YVLF)の実行委員長となるため、前年のYVLFに参加したとき久しぶりに再会しました。当時山手センターの主事だった佐藤氏が事務局でした。まさかその後佐藤館長と江東でYVLFを一緒にやることになるとは思いませんでした。江東センターが事務局となった昨年のYVLFは、実行委員会そもそもの構成、開催方法をはじめいろいろなトラブルを短期間で乗り越えての開催でした。

前任の堀江館長と何かと比較され精神的にさぞかし大変だったと思います。また公私共に病気や災難も多く、古巣江東にはあまり良い印象がないまま新任地へ赴任されたのではないかと心が痛みます。健康にご注意の上新天地でのご活躍を祈念しています。4年間どうもありがとうございました。



は江東YMCA 幼稚園の多くのご父兄がメンバーとしてご活躍しています。コミュニティーセンターのお仕事と江東YMCA 幼稚園との関わりと、江東ワイズメンズクラブには様々なイベントが盛りだくさんです。段取りも良く、YMCAを知り尽くしている草分さんを迎え百万の味方を得た思いでおります。YMCAを知り尽くした草分さんにとって、新たなホームグラウンドということになります。どうか存分に力を発揮して頂くようお願いいたします。

今回は、前任の館長兼担当主事の佐藤様ご移動および職員の西嶋様のご退任と同時に二人の職員が入れ替わる形になり、ご苦労もあるかと存じますが、江東ワイズメンズクラブのメンバーをあげて応援していきますので、よろしくお願い申し上げます。

担当主事 草分 俊一

1. 東日本大震災四周年礼拝

3月8日(日)、山手センターで「今、ともに祈る 明日のいのちのために」が行われた。約70名の参加者があった。上竹裕子牧師(日本基督教団磐城教会)から、今なお放射能の不安の中にある福島の方々の状況と、旧約聖書『詩編』にみられる「嘆き」と「創造」について話をいただいた。そのほかに復興支援活動報告、懇親茶話会がもたれ、石巻市からケアマネージャーの阿部安子さんをゲストとして招き話をうかがった。東北の物産販売も行われ、買い物を通じて被災地の復興を応援した。

2. 今後の主な行事日程

- ・4月9日(木)、第24回チャリティーゴルフ大会(総成カントリークラブ)
- ・4月10日(金)、江東YMCA幼稚園 始業式
- ・4月11日(土)、江東YMCA幼稚園 入園式
- ・4月25日(土)、東日本地区YMCA理事・常議員・総主事研修会(横浜YMCA)
- ・5月23日(土)、会員大会(東陽町センター)

3. 全国総主事交代

- ・北海道YMCA 宮崎善昭氏 → 秋葉聡志氏
- ・とちぎYMCA 秋田正人氏 → 塩澤達俊氏
- ・神戸YMCA 水野雄二氏 → 井上真二氏
- ・奈良YMCA 金子 司氏 → 三枝 隆氏
- ・ぐんまYMCAは村上祐介氏(東京YMCAより出向)

3月第1例会報告

書記代理：宇田川敬二(編集：石井)

3月6日(木) 19:00～ 於 江東センター3F
出席者：相川、宇田川、香取、酒向、篠田、島田、鈴木、中野、柳沢、司会：中野会長

◎協議報告事項

- 例会の参加について
 - ・現会員について、参加意識を持ってもらう。
 - ・参加しても面白くなければ、参加が少なくなってしまう。
 - ・参加が少ない人に対しての電話などでサポートをしていく必要があるのでは？
 - ・例会の出席率が悪いとクラブの総意が取れない。
 - ・事業主査担当者から、ワイズ理解について勉強会を行い、意味を知ることが必要
- 退会届について
 - ・ケースバイケースでいいのではないかな？
 - ・出したら終わりという形はどうかなと思う。
 - ・理由次第で変わってくるのではないかな？
- 次次期会長選出について
 - ・A委員会で次期役員を検討していくこと。
- 区民祭りの参加について
 - ・外部からの資金調達方法を今後検討していかないといけない。
 - ・香取メンの尽力で、次回の区民祭りも参加できるように調整。
- その他
 - ・ワイズ中の会長・副会長の役割が変わってきている。
 - ・本来、会長は対外的、副会長が実務をやるべきではないか。
- 本例会について
 - ・3月講師例会について
高齢者介護についてお話を頂く。
 - ・4月講師例会について

中東問題についての講話となる。

- ・5月例会について
例年通り、メネット例会として行う。
江東親睦会翌日にBBQを行う。
菅原メネット会長と相談の上、決めていく。
- 会員獲得について
 - ・現会員の親睦を図る意味でも、スポーツイベントを行う事は良いことではないか。
 - ・カヌー体験も良いのでは？
 - ・5月にまず、簡単なイベントをやってみる。
現役員仕切りで行う。
- 献金について
 - ・25人分の献金で良いはずだったが、27名払わないと達成賞がでない。
 - ・広義会員の申請が遅れたことが原因

3月役員会報告

書記 石井 秀夫

3月26日(木) 19:00～ 於 江東センター3F
出席者：相川、石井、宇田川、篠田、菅原、鈴木、藤井、会進行：宇田川

◎確認、報告事項

- 4/2(木) 第1例会
- 4/11(土)、12(日) 東日本区役員会
- 4/16(木) 本例会(講師例会)：B委員会
- 4/18(土) 関東東部評議会
- 4/23(木) 役員会

◎協議、決定事項

- 4月本例会(講師例会)：B委員会
 - ・至急講師と打合せて卓話表題を決めプリテンプログラム報告
 - ・園父兄にもクラブの活動告知として例会参加呼びかけの掲示をする。他のワイズメンズクラブへの告知もする。
 - ・19:00 ジャスト開始で20:30終了とし食事は出さないが、例会後内輪の食事会を持つ。
- 4/11(土)、12(日) 東日本区役員会
 - ・参加予定者：相川、鈴木
- 4/18(土) 関東東部評議会
 - ・参加予定者：後日確認
- 5月本例会(メネット例会)(C委員会担当：相川委員長)
 - ・相川氏から今年のメネット例会についての例年通りの日程と報告。(5/16(土) 江東親睦会、5/17(日) メネット例会)
 - ・園庭で遅い昼食とした時間帯 12:00～16:00で行う。BBQ中心の例年の形式。
- 次期2015～2016年のクラブ活動大枠作り
 - ・新役員を招集し打合せを開始し、スタート時の混乱を防ぎ円滑なクラブ運営を図る。

◎その他報告事項

- 東日本区大会(厚木)への参加の勧め
江東クラブとしては10名程度参加になるようにしたい。
現参加者：中野、小松、篠田、相川、鈴木、香取
- アジア大会(京都)7/31.8/1.2への参加の勧め
- 来年の国際大会(台湾)

4月・5月の予定

- 4月の予定
役員会報告参照のこと
- 5月の予定
5/7(木) 第1例会、5/16(土) 江東親睦会、
5/17(日) メネット例会、5/28(木) 役員会